

第 3 1 6 回 日本体育大学長距離競技会

【出場結果】

実施日 : 9月29日(日) 5000m

会場 : 日本体育大学健志台陸上競技場

出場者 : 西沢 晃祐 小林 航央 坪井 響己

出場種目・出場者・リザルト

氏名	西 沢	坪 井	小 林
種目	5000m	5000m	5000m
組	8 組目	22 組目	23 組目
タイム	14'56"68	14'53"67	13'54"95 2nd ベスト
順位	5/40	33/33	10/30

【レポート】

9月下旬に入り、厳しい残暑も落ち着きをみせ、朝晩は秋の気配を感じられる季節となり、11月3日に行われる東日本実業団対抗駅伝競走大会がいよいよ1ヶ月余りに迫ってきました。

各チームとも駅伝本番に向け、トラックレースやロードレースに出場しチームコンディションを整える時期ですが、当社も9月29日に行われた日本体育大学長距離記録会 5000m に3名の選手が出場しました。

8組目に出場した西沢は故障が長引き、2年半振りのトラックレースへの出場となり、緊張した面持ちでレースに臨みましたが、序盤から終盤にかけてレースを引っ張り、目標としていた14分台でのゴールとなりました。

久しぶりに西沢らしい積極的なレースを見られたので、駅伝本番まで更にコンディションを高め、本来の西沢の力を取り戻して欲しいと思います。



大集団を積極的に引っ張る西沢

22 組目に出場した坪井は先日行われた山梨県長距離記録会でも 3000m と 5000m のレースに出場し、いずれも好記録をマーク、調子も上向きなことから 14 分 5 秒の自己記録更新を目標にレースに臨み、2000m までは先頭集団に食らいついて好記録の期待も高まりましたが、集団の中での転倒に巻き込まれ、その後はペースを大幅に落としてしまいました。

痛みをこらえて何とかゴールしたものの、足首と肘を強打して身体の状態に不安を残す結果となりましたが、レース後に救護施設でアイシング等の応急処置を受けることが出来ました。

あらためまして、日体大の学生トレーナーの皆様には心よりお礼申し上げます。



2000m 過ぎで転倒に巻き込まれた坪井



痛みをこらえてのゴール

続く 23 組目の最終組に出場した小林は、1500m を得意とするスピードランナーながら、11 月に初マラソンに出場予定で、夏場は人一倍の距離を走り込みコンディションを整えてきました。

直前のトレーニングでも坪井と一緒に質の高いトレーニングをこなしており、2 年振りの 13 分台を狙ってレースに臨みました。

序盤から余裕のある表情で先頭集団に位置し、3000m を 8 分 23 秒台で通過すると少し表情が陰くなりましたが、ラスト 600m から鋭いスパートを見せて前方の選手を次々と抜き取り、見事にセカンドベストとなる 13 分 54 秒台でゴールする会心の走りを見せてくれました。



序盤からリラックスした表情でレースを進める小林



切れ味抜群のスパートを見せる小林

【総 評】

11月3日の東日本実業団対抗駅伝競走大会に向け、3名の選手が走りましたが、小林の13分台の走りや西沢のレース復帰はプラス材料となったものの、好調を維持していた坪井のアクシデントについては今後に不安が残る結果となりました。

次戦は翌週に行われる板橋区・高島平ハーフマラソンの10km部で、駅伝の選手選考を視野に入れて出場を予定しています。

今回レースを見送った選手も含め、チーム全員の出場を予定しており、夏場の走り込みの結果をレースで発揮して欲しいと思います。

今後とも皆様の温かいご声援をお願い致します。

※画像提供：ELDORESO 阿久澤様

以 上